

⊕ 亜鉛ニッケル合金めっき

ハイニッケル

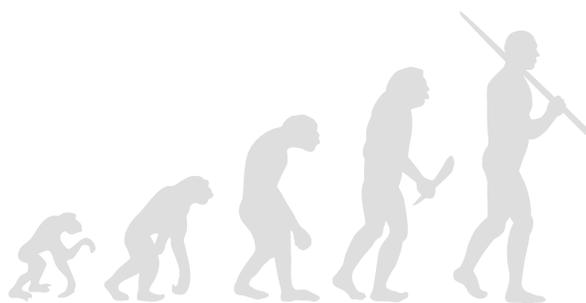
高耐食

黒色三価
化成処理

高耐熱

Ni含有率
12~18%

酸性浴



EVOLUTION

ミクロン(μ)の皮膜に、無限(∞)の可能性を

キョークログループ



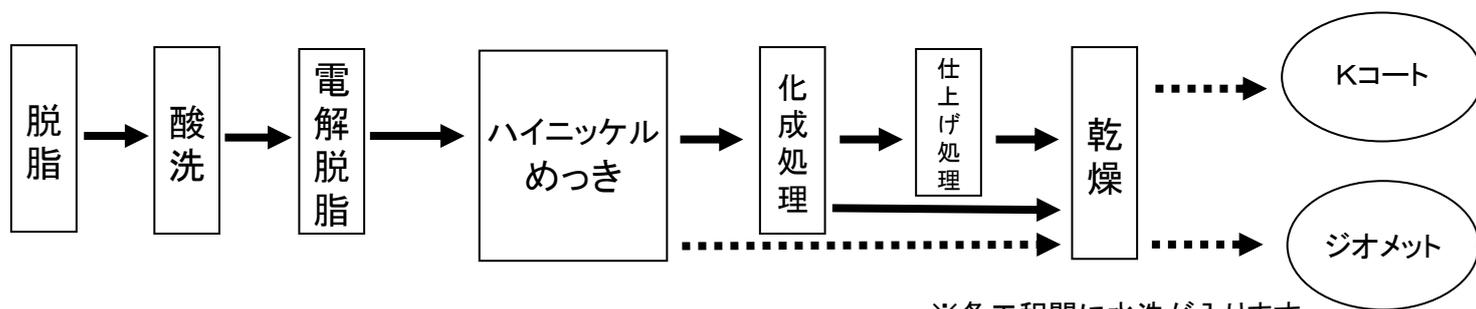
株式会社 **キョークロ**



株式会社 **ネオノア**

(高ニッケル共析) 亜鉛ニッケル合金めっき

(ハイニッケル)



※各工程間に水洗が入ります。

ハイニッケルは、亜鉛系合金めっきの中で最も優れた耐食性・耐熱性を持ち、低ニッケルでは困難であった黒色外観の三価クロメート処理が可能です。
 (塩水噴霧試験 2000時間以上赤錆発生無し) (耐熱温度クロメート無しで350℃)
 12~18%のニッケル共析率を得ることができます。
 バレルめっき技術での酸性浴にて処理いたしますので、高炭素鋼・焼入鉄鋼等の難素材へのめっきが可能です。
 主に小ネジ・ボルト・ナット類等小物を対象に処理しております。
 ハイニッケルめっき後に各種コーティング・塗装が可能です。

亜鉛ニッケル合金めっきは水素脆性が起こりにくいめっきです。

人に出会いがあるように
 金属にも出会いがあるのです。

亜鉛アルミフレーク塗装との比較では耐食性・硬度・導電性・
 摩耗性・耐衝撃性・腐食接触・加工性等々で有利です。

クロメート処理

※三価クロメート 黒色 SST2000h~ 赤錆発生無し

※三価クロメート 白色(薄青色) SST2000H~ 赤錆発生無し

